

プログラム 名 称	心理・人間学
概 要	心理学では、人間の行動やその心の働きの問題に、実験や調査などの実証的方法によってアプローチするが、幅広い領域にわたるそうした心理学の基礎知識の習得を目指す。 人間学（哲学・西洋哲学史、倫理学、宗教思想史、芸術学）では、原典文献を読み解くことをつうじて、思想、哲学、倫理、宗教、芸術などに現れる人間性について理解を深める。
到達目標	1) 人間の心の働き・行動や、人間の知的営為・思想に関する基本的な知識と理解を有している。 2) 人間の行動や心の働きに関わる代表的な科学的知見を理解している。 3) 哲学・倫理・宗教・芸術に関する歴史と理論を学び理解している。 4) 人間の行動の仕組みや心の働きについて、心理学知見に基づいて理解、説明することができる。 5) 人間の精神活動としての哲学・倫理・宗教・芸術などに現われる人間性の本質に関して考察し、理解することができる。
履修資格	
修了要件	次の条件をすべて満たしていること。 ・所定の授業科目について12単位以上を修得していること。 ・学位プログラムが決定していること。 ・学位プログラムが心理・人間学プログラムではないこと。 ・創生学部生で「心理・人間・メディア表現文化学領域学修科目パッケージ」を選択していないこと。
その他 特記事項	

区分	開講番号	開設科目名	必修	単位	学期	曜限	形態	対象学年	分野	水準	定員	隔年開講	備考
	260H1002	心理・人間学入門		2	第3,4ターム	月5	講義	1,2,3,4	39,28	03	100		
	260H2009	西洋哲学史概説		2	第3,4ターム	水3	講義	2,3,4	28	03	50		
	262H2011	宗教学概説		2	第2ターム	火3,火4	講義	2,3,4	28,31	03	50		
	261H2001	心理学概論A		2	第1ターム	月2,木2	講義・実習	2,3,4	39	03	70		
	262H2002	心理学概論B		2	第2ターム	月2,木2	講義・実習	2,3,4	39	03	70		
	260H2003	知覚・認知心理学A		2	第3,4ターム	火2	講義	2,3,4	39	03	70		
		学習・言語心理学										○	
	264H2004	社会・集団・家族心理学		2	第4ターム	金3,金4	講義・実習	2,3,4	39	03	70		
	260H2008	倫理学概説		2	第3,4ターム	金3	講義	2,3,4	28	03	50		
	260H2005	産業・組織心理学		2	第1,2ターム	火2	講義	2,3,4	39	03	70	○	
	260H2006	人間学概説		2	第1,2ターム	月4	講義	2,3,4	28	03	50		
	260H2012	芸術学概説A		2	第1,2ターム	火2	講義	2,3,4	28	03	50		
	263H2013	芸術学概説B		2	第3ターム	月1,月2	講義	2,3,4	28	03	50		
	261H2014	芸術学概説C		2	第1ターム	金3,金4	講義	2,3,4	13	03	50		

※1 対象学年はシラバス「聴講指定等」も参照してください。 ※2 定員等の関係で履修できない科目もあります。